

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 石川県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	高松病院	3
金沢市	市立病院	4
七尾市	公立能登総合病院	5
小松市	小松市民病院	6
輪島市	輪島病院	7
珠洲市	珠洲市総合病院	8
加賀市	加賀市医療センター	9
能美市	国民健康保険能美市立病院	10
津幡町	国保河北中央病院	11
志賀町	富来病院	12
宝達志水町	町立宝達志水病院	13
穴水町	公立穴水総合病院	14
能登町	公立宇出津総合病院	15
羽咋郡市広域圏事務組合 (事業会計分)	公立羽咋病院	16
白山石川医療企業団	公立松任石川中央病院	17
白山石川医療企業団	公立つるぎ病院	18

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	66,966 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
診療科数	19	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	628	75.2	71.3	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	630	75.0	71.3	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.6	11.7	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,154,008	
決算規模(千円)	521,712,861	
標準財政規模(千円)	306,528,104	
財政力指数	0.50342	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	217.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.7
修正医業収支金額(千円)	20,525,435

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,363,714			
1 経常収益	24,363,714			
(1) 医業収益	20,832,851			
入院収益	13,525,963			
外来収益	6,539,679			
診療収入計	20,065,642			
その他医業収益	767,209			
(うち他会計負担金)	307,416			
(2) 医業外収益	3,530,863			
(うち国・都道府県補助金)	61,689			
(うち他会計補助・負担金)	457,800			
(うち長期前受金戻入)	2,850,137			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	28,165,431			
2 経常費用	25,526,075			
(1) 医業費用	24,227,360			
職員給与費	9,517,185	45.7	56.0	49.8
材料費	7,353,476	35.3	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,752,888	18.0	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,443,319	16.5	11.1	12.8
減価償却費	2,727,463	13.1	9.2	8.3
経費	2,144,308	10.3	23.2	20.7
(うち委託料)	1,037,052	5.0	11.3	11.4
研究研修費	79,263			
資産減耗費	2,405,665			
(2) 医業外費用	1,298,715			
(うち支払利息)	23,092	0.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	2,639,356			
損益				
経常損益	-1,162,361			
純損益	-3,801,717			
累積欠損金	1,574,796			
経常収支比率	95.4		98.2	99.5
医業収支比率	86.0		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.7		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.1		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	92.4		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	68,776,784
1 固定資産	48,130,444
(1) 有形固定資産	45,056,712
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	3,072,012
2 流動資産	20,646,340
(1) 現金及び預金	14,090,628
(2) 未収金及び未収収益	6,543,432
(3) 貸倒引当金()	307,251
(4) 貯蔵品	193,642
3 繰延資産	-
負債合計	57,727,243
1 固定負債	46,557,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,049,174
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,508,273
(7) リース債務	-
2 流動負債	9,561,672
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,491,422
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	747,315
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,736,107
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,608,124
(1) 長期前受金	9,223,704
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,615,580
資本合計	11,049,541
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	-433,412
(1) 資本剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	-435,412
負債・資本合計	68,776,784
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	746,693	765,216
資本勘定繰入	1,651,152	1,622,922
計	2,397,845	2,388,138

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	石川県
		市町村・組合名	
		病院名	高松病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,462 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	400	84.4	85.8	86.1
感染症	-	-	-	-
計	400	84.4	85.8	86.1
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,154,008	
決算規模(千円)	521,712,861	
標準財政規模(千円)	306,528,104	
財政力指数	0.50342	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.2
	将来負担比率(%)	217.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.4
修正医業収支金額(千円)	2,296,434

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,367,867			
1 経常収益	3,366,864			
(1) 医業収益	2,296,863			
入院収益	2,026,316			
外来収益	246,356			
診療収入計	2,272,672			
その他医業収益	24,191			
(うち他会計負担金)	429			
(2) 医業外収益	1,070,001			
(うち国・都道府県補助金)	12,826			
(うち他会計補助・負担金)	893,632			
(うち長期前受金戻入)	123,556			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,003			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,204,927			
2 経常費用	3,180,091			
(1) 医業費用	3,088,124			
職員給与費	2,171,087	94.5	56.0	96.0
材料費	280,351	12.2	24.1	8.6
(うち薬品費)	148,354	6.5	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,752	1.7	11.1	1.0
減価償却費	199,659	8.7	9.2	12.5
経費	430,620	18.7	23.2	34.0
(うち委託料)	182,904	8.0	11.3	16.5
研究研修費	5,515			
資産減耗費	892			
(2) 医業外費用	91,967			
(うち支払利息)	32,344	1.4	1.6	3.2
(3) 特別損失	24,836			
損益				
経常損益	186,773			
純損益	162,940			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.9		98.2	100.0
医業収支比率	74.4		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	26.6		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	38.9		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	26.5		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	77.8		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	68,776,784
1 固定資産	48,130,444
(1) 有形固定資産	45,056,712
(2) 無形固定資産	1,720
(3) 投資その他の資産	3,072,012
2 流動資産	20,646,340
(1) 現金及び預金	14,090,628
(2) 未収金及び未収収益	6,543,432
(3) 貸倒引当金()	307,251
(4) 貯蔵品	193,642
3 繰延資産	-
負債合計	57,727,243
1 固定負債	46,557,447
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,049,174
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,508,273
(7) リース債務	-
2 流動負債	9,561,672
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,491,422
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,490,000
(5) 引当金	747,315
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,736,107
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,608,124
(1) 長期前受金	9,223,704
(2) 長期前受金収益化累計額()	7,615,580
資本合計	11,049,541
1 資本金	11,482,953
2 剰余金	-433,412
(1) 資本剰余金	2,000
(2) 利益剰余金	-435,412
負債・資本合計	68,776,784
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	891,461	894,061
資本勘定繰入	127,410	127,410
計	1,018,871	1,021,471

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	金沢市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,233 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	280	77.2	78.9	80.4
療養	-	-	-	-
結核	25	35.5	34.1	41.3
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	311	72.4	73.8	75.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.5	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	465,699	
決算規模(千円)	178,691,493	
標準財政規模(千円)	101,336,661	
財政力指数	0.87	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	58.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.5
修正医業収支金額(千円)	4,652,269

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,432,864			
1 経常収益	5,430,185			
(1) 医業収益	4,852,875			
入院収益	3,237,346			
外来収益	1,244,208			
診療収入計	4,481,554			
その他医業収益	371,321			
(うち他会計負担金)	200,606			
(2) 医業外収益	577,310			
(うち国・都道府県補助金)	9,336			
(うち他会計補助・負担金)	313,954			
(うち長期前受金戻入)	204,645			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,679			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,626,011			
2 経常費用	5,626,011			
(1) 医業費用	5,442,589			
職員給与費	3,213,398	66.2	56.0	57.1
材料費	817,335	16.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	345,789	7.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	463,345	9.5	11.1	11.4
減価償却費	357,248	7.4	9.2	9.5
経費	1,028,029	21.2	23.2	22.0
(うち委託料)	522,371	10.8	11.3	10.8
研究研修費	20,741			
資産減耗費	5,838			
(2) 医業外費用	183,422			
(うち支払利息)	18,191	0.4	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-195,826			
純損益	-193,147			
累積欠損金	2,960,764			
経常収支比率	96.5		98.2	96.7
医業収支比率	89.2		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	87.4		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,261,733
1 固定資産	5,257,143
(1) 有形固定資産	4,767,106
(2) 無形固定資産	375,327
(3) 投資その他の資産	114,710
2 流動資産	4,004,590
(1) 現金及び預金	3,320,022
(2) 未収金及び未収収益	706,607
(3) 貸倒引当金()	44,109
(4) 貯蔵品	22,070
3 繰延資産	-
負債合計	4,740,709
1 固定負債	3,197,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,496,599
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,700,463
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,010,752
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	367,833
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	219,024
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	392,820
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	532,895
(1) 長期前受金	3,269,888
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,736,993
資本合計	4,521,024
1 資本金	6,917,633
2 剰余金	-2,396,609
(1) 資本剰余金	564,155
(2) 利益剰余金	-2,960,764
負債・資本合計	9,261,733
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	509,223	514,560
資本勘定繰入	244,429	292,812
計	753,652	807,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	七尾市
	病院名	公立能登総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,640 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	330	85.7	88.0	87.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	50.6	54.7	55.0
感染症	4	-	-	-
計	434	76.8	79.5	79.4
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	16.5	16.1

設立団体の状況		
人口（人）	55,325	
決算規模（千円）	31,091,126	
標準財政規模（千円）	18,417,033	
財政力指数	0.43	
経常収支比率（%）	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	16.6
	将来負担比率（%）	111.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,896,741			
1 経常収益	8,896,741			
(1) 医業収益	7,911,986			
入院収益	5,113,104			
外来収益	2,402,330			
診療収入計	7,515,434			
その他医業収益	396,552			
(うち他会計負担金)	85,076			
(2) 医業外収益	984,755			
(うち国・都道府県補助金)	26,180			
(うち他会計補助・負担金)	494,800			
(うち長期前受金戻入)	340,993			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,797,937			
2 経常費用	8,797,781			
(1) 医業費用	8,394,541			
職員給与費	5,052,884	63.9	56.0	54.1
材料費	1,446,692	18.3	24.1	26.3
(うち薬品費)	630,242	8.0	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	732,543	9.3	11.1	12.3
減価償却費	627,861	7.9	9.2	8.3
経費	1,237,522	15.6	23.2	19.0
(うち委託料)	717,082	9.1	11.3	9.1
研究研修費	22,470			
資産減耗費	7,112			
(2) 医業外費用	403,240			
(うち支払利息)	163,155	2.1	1.6	1.5
(3) 特別損失	156			
損益				
経常損益	98,960			
純損益	98,804			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.1		98.2	99.3
医業収支比率	94.3		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.5		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	6.5		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	94.5		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,295,573
1 固定資産	9,969,956
(1) 有形固定資産	9,898,189
(2) 無形固定資産	3,583
(3) 投資その他の資産	68,184
2 流動資産	5,325,617
(1) 現金及び預金	3,998,491
(2) 未収金及び未収収益	1,301,004
(3) 貸倒引当金（ ）	6,178
(4) 貯蔵品	32,300
3 繰延資産	-
負債合計	11,636,590
1 固定負債	8,406,149
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,411,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	994,593
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,965,513
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,077,300
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	297,491
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	530,202
(9) 前受金及び前受収益	400
3 繰延収益	1,264,928
(1) 長期前受金	3,865,551
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,600,623
資本合計	3,658,983
1 資本金	1,746,675
2 剰余金	1,912,308
(1) 資本剰余金	248,660
(2) 利益剰余金	1,663,648
負債・資本合計	15,295,573
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	93.2
修正医業収支金額（千円）	7,826,910

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	698,295	579,876
資本勘定繰入	688,167	550,860
計	1,386,462	1,130,736

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	小松市
	病院名	小松市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,219 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	84.3	86.3	84.8
療養	-	-	-	-
結核	10	22.2	35.1	30.3
精神	26	34.4	44.7	52.2
感染症	4	-	-	-
計	340	77.3	80.2	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.1	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	106,919	
決算規模(千円)	46,566,202	
標準財政規模(千円)	25,611,961	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.6
	将来負担比率(%)	150.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.0
修正医業収支金額(千円)	7,551,814

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,401,850			
1 経常収益	8,390,707			
(1) 医業収益	7,606,775			
入院収益	4,831,574			
外来収益	2,465,856			
診療収入計	7,297,430			
その他医業収益	309,345			
(うち他会計負担金)	54,961			
(2) 医業外収益	783,932			
(うち国・都道府県補助金)	22,722			
(うち他会計補助・負担金)	341,382			
(うち長期前受金戻入)	331,532			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,143			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,367,180			
2 経常費用	8,367,180			
(1) 医業費用	8,029,727			
職員給与費	4,201,512	55.2	56.0	57.1
材料費	1,948,486	25.6	24.1	23.9
(うち薬品費)	920,343	12.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	969,242	12.7	11.1	11.4
減価償却費	617,544	8.1	9.2	9.5
経費	1,204,468	15.8	23.2	22.0
(うち委託料)	576,029	7.6	11.3	10.8
研究研修費	32,562			
資産減耗費	25,155			
(2) 医業外費用	337,453			
(うち支払利息)	45,922	0.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	23,527			
純損益	34,670			
累積欠損金	2,382,400			
経常収支比率	100.3		98.2	96.7
医業収支比率	94.7		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	5.2		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	95.5		86.0	85.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,612,256
1 固定資産	8,305,600
(1) 有形固定資産	8,303,452
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	2,148
2 流動資産	3,306,656
(1) 現金及び預金	1,265,330
(2) 未収金及び未収収益	2,039,064
(3) 貸倒引当金()	4,520
(4) 貯蔵品	1,767
3 繰延資産	-
負債合計	6,957,591
1 固定負債	3,459,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,678,316
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	781,667
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,365,877
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	418,356
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	274,945
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	645,022
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,131,731
(1) 長期前受金	5,352,695
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,220,964
資本合計	4,654,665
1 資本金	7,037,065
2 剰余金	-2,382,400
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,382,400
負債・資本合計	11,612,256
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	522,509	396,343
資本勘定繰入	445,658	265,658
計	968,167	662,001

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	31.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	輪島市
				病院名	輪島病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,656 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	147	91.8	85.9	79.5
療養	48	67.2	70.9	75.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	199	84.0	80.5	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		21.2	19.6	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	27,216	
決算規模(千円)	20,748,343	
標準財政規模(千円)	11,839,665	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	96.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	86.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.8
修正医業収支金額(千円)	3,263,342

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,861,552			
1 経常収益	3,737,487			
(1) 医業収益	3,308,337			
入院収益	1,877,174			
外来収益	1,245,323			
診療収入計	3,122,497			
その他医業収益	185,840			
(うち他会計負担金)	44,995			
(2) 医業外収益	429,150			
(うち国・都道府県補助金)	29,439			
(うち他会計補助・負担金)	219,804			
(うち長期前受金戻入)	153,780			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	124,065			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,556,371			
2 経常費用	3,551,676			
(1) 医業費用	3,336,559			
職員給与費	1,868,882	56.5	56.0	61.8
材料費	585,891	17.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	283,515	8.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	264,528	8.0	11.1	8.2
減価償却費	182,819	5.5	9.2	10.4
経費	662,266	20.0	23.2	29.9
(うち委託料)	296,473	9.0	11.3	12.9
研究研修費	5,549			
資産減耗費	31,152			
(2) 医業外費用	215,117			
(うち支払利息)	102,999	3.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	4,695			
損益				
経常損益	185,811			
純損益	305,181			
累積欠損金	2,033,590			
経常収支比率	105.2		98.2	96.7
医業収支比率	99.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.0		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	97.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,704,703
1 固定資産	4,423,131
(1) 有形固定資産	4,372,604
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	50,527
2 流動資産	1,281,572
(1) 現金及び預金	760,313
(2) 未収金及び未収収益	515,028
(3) 貸倒引当金()	2,235
(4) 貯蔵品	8,406
3 繰延資産	-
負債合計	5,657,113
1 固定負債	3,740,057
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,885,176
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	854,881
(7) リース債務	-
2 流動負債	932,494
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	513,272
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	122,704
(6) リース債務	6,804
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	275,885
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	984,562
(1) 長期前受金	5,031,990
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,047,428
資本合計	47,590
1 資本金	1,565,129
2 剰余金	-1,517,539
(1) 資本金剰余金	516,051
(2) 利益剰余金	-2,033,590
負債・資本合計	5,704,703
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,166	264,799
資本勘定繰入	293,718	306,922
計	574,884	571,721

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	珠洲市
				病院名	珠洲市総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,865 m ²	指定病院の状況	救臨へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	156	69.8	78.7	67.1
療養	32	-	-	69.9
結核	7	2.9	12.8	12.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	67.0	75.9	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	16.6	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	14,625	
決算規模(千円)	11,338,874	
標準財政規模(千円)	6,614,006	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.6
	将来負担比率(%)	55.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.8
修正医業収支金額(千円)	3,285,820

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,725,850			
1 経常収益	3,725,402			
(1) 医業収益	3,330,492			
入院収益	1,402,168			
外来収益	1,781,628			
診療収入計	3,183,796			
その他医業収益	146,696			
(うち他会計負担金)	44,672			
(2) 医業外収益	394,910			
(うち国・都道府県補助金)	13,655			
(うち他会計補助・負担金)	174,977			
(うち長期前受金戻入)	147,811			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	448			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,798,546			
2 経常費用	3,797,938			
(1) 医業費用	3,579,495			
職員給与費	1,654,468	49.7	56.0	61.8
材料費	1,220,635	36.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	1,006,496	30.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	182,731	5.5	11.1	8.2
減価償却費	189,172	5.7	9.2	10.4
経費	506,205	15.2	23.2	29.9
(うち委託料)	221,639	6.7	11.3	12.9
研究研修費	7,021			
資産減耗費	1,994			
(2) 医業外費用	218,443			
(うち支払利息)	87,495	2.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	608			
損益				
経常損益	-72,536			
純損益	-72,696			
累積欠損金	1,025,217			
経常収支比率	98.1		98.2	96.7
医業収支比率	93.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	5.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	92.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,237,493
1 固定資産	4,226,311
(1) 有形固定資産	4,141,129
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	85,182
2 流動資産	2,011,182
(1) 現金及び預金	1,449,827
(2) 未収金及び未収収益	551,514
(3) 貸倒引当金()	33
(4) 貯蔵品	9,874
3 繰延資産	-
負債合計	5,519,429
1 固定負債	3,606,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,811,453
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	794,627
(7) リース債務	-
2 流動負債	761,831
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	434,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,206
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	191,105
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,151,518
(1) 長期前受金	1,998,158
(2) 長期前受金収益化累計額()	846,640
資本合計	718,064
1 資本金	1,603,221
2 剰余金	-885,157
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-885,157
負債・資本合計	6,237,493
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	213,191	219,649
資本勘定繰入	279,404	280,484
計	492,595	500,133

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	加賀市
				病院名	加賀市医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,629 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	300	90.7	89.2	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	90.7	89.2	84.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	16.0	16.3

設立団体の状況		
人口（人）	67,186	
決算規模（千円）	30,041,814	
標準財政規模（千円）	17,941,840	
財政力指数	0.58	
経常収支比率（%）	90.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	65.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	86.3
修正医業収支金額（千円）	6,209,496

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,481,231			
1 経常収益	7,481,231			
(1) 医業収益	6,284,821			
入院収益	4,293,049			
外来収益	1,720,357			
診療収入計	6,013,406			
その他医業収益	271,415			
(うち他会計負担金)	75,325			
(2) 医業外収益	1,196,410			
(うち国・都道府県補助金)	18,718			
(うち他会計補助・負担金)	573,898			
(うち長期前受金戻入)	506,028			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,607,067			
2 経常費用	7,606,284			
(1) 医業費用	7,199,317			
職員給与費	4,077,303	64.9	56.0	57.1
材料費	1,171,472	18.6	24.1	23.9
(うち薬品費)	596,941	9.5	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	574,531	9.1	11.1	11.4
減価償却費	793,776	12.6	9.2	9.5
経費	1,118,028	17.8	23.2	22.0
(うち委託料)	643,158	10.2	11.3	10.8
研究研修費	26,316			
資産減耗費	12,422			
(2) 医業外費用	406,967			
(うち支払利息)	92,005	1.5	1.6	1.6
(3) 特別損失	783			
損益				
経常損益	-125,053			
純損益	-125,836			
累積欠損金	687,128			
経常収支比率	98.4		98.2	96.7
医業収支比率	87.3		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	8.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	89.8		86.0	85.4

備考：「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	15,411,694
1 固定資産	13,549,274
(1) 有形固定資産	13,038,935
(2) 無形固定資産	16,197
(3) 投資その他の資産	494,142
2 流動資産	1,862,420
(1) 現金及び預金	789,461
(2) 未収金及び未収収益	1,052,836
(3) 貸倒引当金（ ）	2,000
(4) 貯蔵品	15,226
3 繰延資産	-
負債合計	14,552,600
1 固定負債	9,548,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,693,047
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,854,968
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,815,842
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	758,229
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	333,408
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	716,883
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,188,743
(1) 長期前受金	5,378,173
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,189,430
資本合計	859,094
1 資本金	1,531,044
2 剰余金	-671,950
(1) 資本金剰余金	15,178
(2) 利益剰余金	-687,128
負債・資本合計	15,411,694
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	621,239	649,223
資本勘定繰入	511,699	511,699
計	1,132,938	1,160,922

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	10.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	能美市
				病院名	国民健康保険能美市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,416 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	95	62.3	70.9	69.4
療養	40	65.6	72.8	75.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	135	63.2	71.5	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	18.3	17.8

設立団体の状況		
人口(人)	48,881	
決算規模(千円)	22,378,087	
標準財政規模(千円)	13,498,065	
財政力指数	0.67	
経常収支比率(%)	92.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	6.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.6
修正医業収支金額(千円)	1,477,553

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,304,896			
1 経常収益	2,287,656			
(1) 医業収益	1,540,828			
入院収益	883,290			
外来収益	483,903			
診療収入計	1,367,193			
その他医業収益	173,635			
(うち他会計負担金)	63,275			
(2) 医業外収益	746,828			
(うち国・都道府県補助金)	2,257			
(うち他会計補助・負担金)	203,274			
(うち長期前受金戻入)	131,785			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,240			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,603,925			
2 経常費用	2,603,925			
(1) 医業費用	2,122,230			
職員給与費	1,240,828	80.5	56.0	61.8
材料費	210,964	13.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	107,524	7.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	98,145	6.4	11.1	8.2
減価償却費	251,414	16.3	9.2	10.4
経費	411,367	26.7	23.2	29.9
(うち委託料)	253,046	16.4	11.3	12.9
研究研修費	2,904			
資産減耗費	4,753			
(2) 医業外費用	481,695			
(うち支払利息)	17,953	1.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-316,269			
純損益	-299,029			
累積欠損金	542,266			
経常収支比率	87.9		98.2	96.7
医業収支比率	72.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	77.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,747,424
1 固定資産	3,192,082
(1) 有形固定資産	3,096,339
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	95,743
2 流動資産	555,342
(1) 現金及び預金	156,693
(2) 未収金及び未収収益	313,338
(3) 貸倒引当金()	3,563
(4) 貯蔵品	8,874
3 繰延資産	-
負債合計	2,417,764
1 固定負債	767,107
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	752,507
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,600
(7) リース債務	-
2 流動負債	509,006
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	263,008
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	94,726
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	62,555
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,141,651
(1) 長期前受金	2,063,801
(2) 長期前受金収益化累計額()	922,150
資本合計	1,329,660
1 資本金	1,798,369
2 剰余金	-468,709
(1) 資本剰余金	42,557
(2) 利益剰余金	-511,266
負債・資本合計	3,747,424
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,549	266,549
資本勘定繰入	180,380	180,380
計	402,929	446,929

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	津幡町
				病院名	国保河北中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,978 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	84.1	84.4	78.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	84.1	84.4	78.9
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	14.4	15.5

設立団体の状況		
人口（人）	36,968	
決算規模（千円）	13,189,697	
標準財政規模（千円）	8,682,622	
財政力指数	0.54	
経常収支比率（%）	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.4
	将来負担比率（%）	76.4

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,216,318			
1 経常収益	1,216,318			
(1) 医業収益	1,054,826			
入院収益	637,928			
外来収益	299,634			
診療収入計	937,562			
その他医業収益	117,264			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	161,492			
(うち国・都道府県補助金)	450			
(うち他会計補助・負担金)	81,117			
(うち長期前受金戻入)	75,523			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,253,614			
2 経常費用	1,253,614			
(1) 医業費用	1,218,176			
職員給与費	628,851	59.6	56.0	71.8
材料費	93,232	8.8	24.1	16.5
(うち薬品費)	49,331	4.7	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,804	4.2	11.1	5.6
減価償却費	113,482	10.8	9.2	12.2
経費	377,672	35.8	23.2	31.2
(うち委託料)	165,155	15.7	11.3	12.3
研究研修費	4,153			
資産減耗費	786			
(2) 医業外費用	35,438			
(うち支払利息)	5,174	0.5	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-37,296			
純損益	-37,296			
累積欠損金	182,265			
経常収支比率	97.0		98.2	97.1
医業収支比率	86.6		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	86.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,059,060
1 固定資産	891,086
(1) 有形固定資産	835,317
(2) 無形固定資産	49,733
(3) 投資その他の資産	6,036
2 流動資産	167,974
(1) 現金及び預金	22,724
(2) 未収金及び未収収益	144,779
(3) 貸倒引当金（ ）	1,475
(4) 貯蔵品	1,946
3 繰延資産	-
負債合計	1,022,397
1 固定負債	353,425
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	309,314
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	42,018
(7) リース債務	2,093
2 流動負債	357,916
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,891
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,980
(6) リース債務	1,046
(7) 一時借入金	130,000
(8) 未払金及び未払費用	55,097
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	311,056
(1) 長期前受金	1,122,425
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	811,369
資本合計	36,663
1 資本金	218,639
2 剰余金	-181,976
(1) 資本剰余金	289
(2) 利益剰余金	-182,265
負債・資本合計	1,059,060
不良債務	72,051
実質資金不足額	72,051
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.5
修正医業収支金額（千円）	1,004,956

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	130,987	130,987
資本勘定繰入	85,258	85,258
計	216,245	216,245

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	72,051	6.8
29年度	8,578	0.8
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	17.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	72,051
地財法上の資金不足比率（%）	6.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	志賀町
				病院名	富来病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	7,345 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	9	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	66.2	60.5	70.2
療養	-	67.4	67.1	68.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	66.6	63.1	69.7
平均在院日数（一般病床のみ）		19.7	18.6	20.5

設立団体の状況		
人口（人）	20,422	
決算規模（千円）	13,753,233	
標準財政規模（千円）	8,765,544	
財政力指数	0.65	
経常収支比率（%）	95.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.3
修正医業収支金額（千円）	923,103

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,269,218			
1 経常収益	1,199,689			
(1) 医業収益	959,397			
入院収益	603,119			
外来収益	284,602			
診療収入計	887,721			
その他医業収益	71,676			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	240,292			
(うち国・都道府県補助金)	181			
(うち他会計補助・負担金)	181,004			
(うち長期前受金戻入)	53,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	69,529			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,219,121			
2 経常費用	1,217,321			
(1) 医業費用	1,150,135			
職員給与費	625,999	65.2	56.0	71.8
材料費	130,308	13.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	60,973	6.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,260	5.7	11.1	5.6
減価償却費	94,878	9.9	9.2	12.2
経費	294,913	30.7	23.2	31.2
(うち委託料)	147,445	15.4	11.3	12.3
研究研修費	1,635			
資産減耗費	2,402			
(2) 医業外費用	67,186			
(うち支払利息)	29,544	3.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	1,800			
損益				
経常損益	-17,632			
純損益	50,097			
累積欠損金	397,530			
経常収支比率	98.6		98.2	97.1
医業収支比率	83.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.1		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	80.7		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,461,434
1 固定資産	1,695,228
(1) 有形固定資産	1,654,062
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	41,166
2 流動資産	766,206
(1) 現金及び預金	599,191
(2) 未収金及び未収収益	166,099
(3) 貸倒引当金（ ）	8,811
(4) 貯蔵品	9,727
3 繰延資産	-
負債合計	1,823,609
1 固定負債	1,278,801
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,278,501
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	257,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,663
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,871
(6) リース債務	102
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,507
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	287,310
(1) 長期前受金	1,367,832
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,080,522
資本合計	637,825
1 資本金	1,035,355
2 剰余金	-397,530
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-397,530
負債・資本合計	2,461,434
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	217,167	217,298
資本勘定繰入	92,391	96,171
計	309,558	313,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	41.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	宝達志水町
	病院名	町立宝達志水病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一 般	43	87.9	85.8	-
療 養	27	98.6	93.3	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	70	92.0	88.7	-
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	17.9	-

設立団体の状況		
人口(人)	13,174	
決算規模(千円)	7,130,427	
標準財政規模(千円)	5,275,803	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	35.3

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,097 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.3
修正医業収支金額(千円)	977,026

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	1,213,178			
1 経 常 収 益	1,213,178			
(1) 医 業 収 益	1,015,017			
入院収益	611,218			
外来収益	321,567			
診療収入計	932,785			
その他医業収益	82,232			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医 業 外 収 益	198,161			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	86,216			
(うち長期前受金戻入)	104,422			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,418,671			
2 経 常 費 用	1,287,721			
(1) 医 業 費 用	1,248,041			
職員給与費	606,948	59.8	56.0	71.8
材料費	131,348	12.9	24.1	16.5
(うち薬品費)	67,722	6.7	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	63,626	6.3	11.1	5.6
減価償却費	198,347	19.5	9.2	12.2
経 営 費	307,240	30.3	23.2	31.2
(うち委託料)	121,525	12.0	11.3	12.3
研究研修費	3,505			
資産減耗費	653			
(2) 医 業 外 費 用	39,680			
(うち支払利息)	2,683	0.3	1.6	1.9
(3) 特 別 損 失	130,950			
損 益				
経 常 損 益	-74,543			
純 損 益	-205,493			
累 積 欠 損 金	205,493			
経 常 収 支 比 率	94.2		98.2	97.1
医 業 収 支 比 率	81.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	84.6		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	3,827,143
1 固 定 資 産	2,900,135
(1) 有 形 固 定 資 産	2,685,283
(2) 無 形 固 定 資 産	1,456
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	213,396
2 流 動 資 産	927,008
(1) 現 金 及 び 預 金	786,489
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	136,700
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	980
(4) 貯 蔵 品	4,799
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,878,100
1 固 定 負 債	1,918,914
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,791,743
(2) そ の 他 の 企 業 債	127,171
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	276,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	92,312
(2) そ の 他 の 企 業 債	13,829
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	38,517
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	125,816
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	682,631
(1) 長 期 前 受 金	920,678
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	238,047
資 本 合 計	949,043
1 資 本 金	475,291
2 剰 余 金	473,752
(1) 資 本 剰 余 金	422,091
(2) 利 益 剰 余 金	51,661
負 債 ・ 資 本 合 計	3,827,143
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	122,987	124,207
資本勘定繰入	60,223	61,594
計	183,210	185,801

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	穴水町
				病院名	公立穴水総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	13,090 m ²	指定病院の状況	救 へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	100	89.0	87.1	92.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	89.0	87.1	92.3
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	18.0	18.0

設立団体の状況		
人口（人）	8,786	
決算規模（千円）	6,279,685	
標準財政規模（千円）	3,837,640	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.5
	将来負担比率（%）	77.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	96.8
修正医業収支金額（千円）	2,061,380

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,712,367			
1 経常収益	2,712,367			
(1) 医業収益	2,111,250			
入院収益	1,164,718			
外来収益	825,977			
診療収入計	1,990,695			
その他医業収益	120,555			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	601,117			
(うち国・都道府県補助金)	20,639			
(うち他会計補助・負担金)	210,790			
(うち長期前受金戻入)	100,450			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,415,092			
2 経常費用	2,415,092			
(1) 医業費用	2,130,043			
職員給与費	1,176,249	55.7	56.0	61.8
材料費	366,494	17.4	24.1	17.7
(うち薬品費)	214,263	10.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	152,231	7.2	11.1	8.2
減価償却費	150,118	7.1	9.2	10.4
経費	434,685	20.6	23.2	29.9
(うち委託料)	270,948	12.8	11.3	12.9
研究研修費	2,497			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	285,049			
(うち支払利息)	7,577	0.4	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	297,275			
純損益	297,275			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.3		98.2	96.7
医業収支比率	99.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	101.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,580,716
1 固定資産	3,295,898
(1) 有形固定資産	2,763,131
(2) 無形固定資産	1,763
(3) 投資その他の資産	531,004
2 流動資産	1,284,818
(1) 現金及び預金	867,674
(2) 未収金及び未収収益	393,144
(3) 貸倒引当金（ ）	8,282
(4) 貯蔵品	32,282
3 繰延資産	-
負債合計	1,240,337
1 固定負債	653,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	622,220
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	31,002
2 流動負債	280,184
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,815
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	71,984
(6) リース債務	8,159
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,219
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	306,931
(1) 長期前受金	1,096,083
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	789,152
資本合計	3,340,379
1 資本金	1,983,393
2 剰余金	1,356,986
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,356,986
負債・資本合計	4,580,716
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260,660	260,660
資本勘定繰入	71,340	71,340
計	332,000	332,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	石川県
				市町村・組合名	能登町
				病院名	公立宇出津総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,703 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	120	73.1	74.0	75.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	73.1	74.0	75.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.7	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	17,568	
決算規模(千円)	17,924,703	
標準財政規模(千円)	8,773,290	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	79.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.0
修正医業収支金額(千円)	2,001,805

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,400,075			
1 経常収益	2,397,636			
(1) 医業収益	2,029,208			
入院収益	1,043,280			
外来収益	881,727			
診療収入計	1,925,007			
その他医業収益	104,201			
(うち他会計負担金)	27,403			
(2) 医業外収益	368,428			
(うち国・都道府県補助金)	6,968			
(うち他会計補助・負担金)	218,478			
(うち長期前受金戻入)	131,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,439			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,352,499			
2 経常費用	2,349,652			
(1) 医業費用	2,275,551			
職員給与費	1,131,015	55.7	56.0	61.8
材料費	404,924	20.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	219,372	10.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	165,328	8.1	11.1	8.2
減価償却費	204,652	10.1	9.2	10.4
経費	523,740	25.8	23.2	29.9
(うち委託料)	186,000	9.2	11.3	12.9
研究研修費	6,621			
資産減耗費	4,599			
(2) 医業外費用	74,101			
(うち支払利息)	6,827	0.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	2,847			
損益				
経常損益	47,984			
純損益	47,576			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.0		98.2	96.7
医業収支比率	89.2		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	91.6		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,992,761
1 固定資産	2,274,885
(1) 有形固定資産	2,241,459
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	33,426
2 流動資産	717,876
(1) 現金及び預金	188,189
(2) 未収金及び未収収益	510,802
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	18,357
3 繰延資産	-
負債合計	1,907,169
1 固定負債	870,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	425,266
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	442,777
(7) リース債務	2,053
2 流動負債	540,909
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,355
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	75,015
(6) リース債務	3,513
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	192,615
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	496,164
(1) 長期前受金	1,418,249
(2) 長期前受金収益化累計額()	922,085
資本合計	1,085,592
1 資本金	465,590
2 剰余金	620,002
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	620,002
負債・資本合計	2,992,761
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	195,774	245,881
資本勘定繰入	170,168	189,283
計	365,942	435,164

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	羽咋郡市広域圏事務組合(事業会計分)
	病院名	公立羽咋病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,948 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	174	78.8	82.1	79.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	174	78.8	82.1	79.8
平均在院日数(一般病床のみ)		21.7	21.6	20.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.6
修正医業収支金額(千円)	3,208,929

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,532,659			
1 経常収益	3,510,692			
(1) 医業収益	3,272,842			
入院収益	2,004,737			
外来収益	1,140,960			
診療収入計	3,145,697			
その他医業収益	127,145			
(うち他会計負担金)	63,913			
(2) 医業外収益	237,850			
(うち国・都道府県補助金)	9,329			
(うち他会計補助・負担金)	103,096			
(うち長期前受金戻入)	94,005			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	21,967			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,338,507			
2 経常費用	3,337,152			
(1) 医業費用	3,220,736			
職員給与費	1,658,050	50.7	56.0	61.8
材料費	529,909	16.2	24.1	17.7
(うち薬品費)	280,035	8.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	217,618	6.6	11.1	8.2
減価償却費	247,167	7.6	9.2	10.4
経費	773,252	23.6	23.2	29.9
(うち委託料)	333,188	10.2	11.3	12.9
研究研修費	7,917			
資産減耗費	4,441			
(2) 医業外費用	116,416			
(うち支払利息)	21,018	0.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	1,355			
損益				
経常損益	173,540			
純損益	194,152			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.2		98.2	96.7
医業収支比率	101.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	4.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	100.2		86.0	80.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,116,921
1 固定資産	4,447,709
(1) 有形固定資産	3,017,396
(2) 無形固定資産	6,597
(3) 投資その他の資産	1,423,716
2 流動資産	2,669,212
(1) 現金及び預金	1,876,286
(2) 未収金及び未収収益	571,218
(3) 貸倒引当金()	906
(4) 貯蔵品	22,520
3 繰延資産	-
負債合計	3,893,950
1 固定負債	2,436,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,205,709
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,230,938
(7) リース債務	-
2 流動負債	575,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	149,946
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	129,513
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	277,286
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	881,941
(1) 長期前受金	2,475,199
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,593,258
資本合計	3,222,971
1 資本金	416,602
2 剰余金	2,806,369
(1) 資本剰余金	1,684,285
(2) 利益剰余金	1,122,084
負債・資本合計	7,116,921
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	206,020	167,009
資本勘定繰入	92,704	92,704
計	298,724	259,713

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立松任石川中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	41,504 m ²	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	275	93.4	94.8	91.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	30	77.3	79.2	74.9
感染症	-	-	-	-
計	305	91.8	93.3	89.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.5	13.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.7
修正医業収支金額(千円)	8,847,340

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,907,175			
1 経常収益	9,907,175			
(1) 医業収益	9,084,278			
入院収益	5,539,917			
外来収益	2,602,100			
診療収入計	8,142,017			
その他医業収益	942,261			
(うち他会計負担金)	236,938			
(2) 医業外収益	822,897			
(うち国・都道府県補助金)	11,245			
(うち他会計補助・負担金)	449,145			
(うち長期前受金戻入)	268,533			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,876,438			
2 経常費用	9,876,438			
(1) 医業費用	9,347,073			
職員給与費	4,119,374	45.3	56.0	57.1
材料費	1,860,095	20.5	24.1	23.9
(うち薬品費)	776,493	8.5	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	997,007	11.0	11.1	11.4
減価償却費	1,016,335	11.2	9.2	9.5
経費	2,304,131	25.4	23.2	22.0
(うち委託料)	1,527,451	16.8	11.3	10.8
研究研修費	31,828			
資産減耗費	15,310			
(2) 医業外費用	529,365			
(うち支払利息)	150,847	1.7	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	30,737			
純損益	30,737			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		98.2	96.7
医業収支比率	97.2		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	6.9		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	93.4		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,112,282
1 固定資産	21,510,335
(1) 有形固定資産	18,909,148
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,600,294
2 流動資産	3,601,947
(1) 現金及び預金	1,669,796
(2) 未収金及び未収収益	1,864,310
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	67,841
3 繰延資産	-
負債合計	18,592,014
1 固定負債	13,273,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,273,653
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,216,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,082,006
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	357,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,557
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,101,411
(1) 長期前受金	7,475,198
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,373,787
資本合計	6,520,268
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,828,658
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,802,162
負債・資本合計	25,112,282
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	737,287	686,083
資本勘定繰入	350,454	232,907
計	1,087,741	918,990

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	石川県
	市町村・組合名	白山石川医療企業団
	病院名	公立つるぎ病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,215 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	99	91.9	86.1	87.2
療養	53	95.1	91.3	88.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	152	93.1	87.9	87.7
平均在院日数(一般病床のみ)		26.8	24.2	23.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.6
修正医業収支金額(千円)	2,555,863

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,917,760			
1 経常収益	2,917,760			
(1) 医業収益	2,692,321			
入院収益	1,638,873			
外来収益	655,484			
診療収入計	2,294,357			
その他医業収益	397,964			
(うち他会計負担金)	136,458			
(2) 医業外収益	225,439			
(うち国・都道府県補助金)	19,236			
(うち他会計補助・負担金)	131,397			
(うち長期前受金戻入)	46,071			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,905,168			
2 経常費用	2,905,168			
(1) 医業費用	2,758,980			
職員給与費	1,465,110	54.4	56.0	61.8
材料費	316,852	11.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	156,098	5.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	124,052	4.6	11.1	8.2
減価償却費	190,068	7.1	9.2	10.4
経費	777,665	28.9	23.2	29.9
(うち委託料)	435,508	16.2	11.3	12.9
研究研修費	9,285			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	146,188			
(うち支払利息)	43,666	1.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	12,592			
純損益	12,592			
累積欠損金	121,452			
経常収支比率	100.4		98.2	96.7
医業収支比率	97.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	9.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	91.2		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	25,112,282
1 固定資産	21,510,335
(1) 有形固定資産	18,909,148
(2) 無形固定資産	893
(3) 投資その他の資産	2,600,294
2 流動資産	3,601,947
(1) 現金及び預金	1,669,796
(2) 未収金及び未収収益	1,864,310
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	67,841
3 繰延資産	-
負債合計	18,592,014
1 固定負債	13,273,653
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,273,653
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,216,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,082,006
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	357,750
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	734,557
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,101,411
(1) 長期前受金	7,475,198
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,373,787
資本合計	6,520,268
1 資本金	691,610
2 剰余金	5,828,658
(1) 資本剰余金	4,026,496
(2) 利益剰余金	1,802,162
負債・資本合計	25,112,282
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,855	267,855
資本勘定繰入	131,279	78,439
計	399,134	346,294

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。